

初期消火箱の整備について

街のあちこちにある「初期消火箱」については、ご承知の通り近隣の方々が費用を出し合い50年程前に設置され、維持・管理についても有志で対応しておりました。しかし、現状はご逝去された方転居された方などがおり、その管理は一部を除き引継がれておらず、使用できない状態となっております。

このため、今回数年を掛けて町内会が消防関係者と協議して、整備することといたします。

尚、設置当時より関わりを持たれていた方は、現在の状況（集金残金・カギの管理方法など）について、組長さんにお伝えいただけると幸いです。街の安心・安全のためにご協力ください。

○今後の進め方

- (1) 組長さんによる所在の確認とカギの有無調査
- (2) 防災委員会による格納品調査
- (3) 設置場所の確定とスケジュール・予算化

令和5年7月8日

平戸町町内会

会長 相澤辰信



初期消火箱（ホース格納箱）